

Book List for Technologists
—もの大学教員が学生に薦める本—

推薦教員：林 英昭

推薦図書①

タイトル	世界でいちばん素敵な建築の教室
著者	田所辰之助（監修）、川嶋勝（監修）
出版社	三オブックス
推薦理由 建築について全く勉強したことがない人にオススメ。建築にまつわる様々な考えやしぐみを平易な質問と回答で説明しており、建築を初めて勉強する者への概説書として秀逸。名建築の写真が豊富に掲載されており、ページをめくるだけでも楽しい。	

推薦図書②

タイトル	名作モダン建築の解剖図鑑
著者	アントニー・ラッドフォード（著）、& 3 その他
出版社	エクスナレッジ
推薦理由 いわゆる「建築家」に憧れたならめくってみてほしい。1950 年～2010 年までの名建築 50 作品を図解した本。一作品につき 6 ページ前後。ほぼ全編が手書きの図とその解説で構成され、近現代建築の代表作の一覧にも有用。各種の断面や内外観の手書きパースが、建築の構成や設計者の考えをとともわかりやすく説明してくれる。	

推薦図書③

タイトル	建築家なしの建築
著者	B・ルドフスキー（著）、渡辺 武信（翻訳）
出版社	鹿島出版会
推薦理由 いわゆる「建築家の作品」ではない、地域風土に根ざした「普通の建築」にスポットをあてて世界各地の建築を一覧する写真集のような本。写真は白黒だが「何だこれは？」と感じる建築や集落の例が多く掲載されており、人類の建築表現の多様性と広がりが一望できる。我々から見ると奇妙でも、現地ではどれも「普通の建築」であることに驚愕してほしい。原著は 50 年以上前の 1964 年出版。	

推薦図書④

タイトル	日本の古建築 美・技術・思想
著者	中川武（著）
出版社	青土社
推薦理由（100～150 字程度） 「日本建築のことは結構知っている」と思っている諸君にオススメ。日本の代表的な古建築について順に解説しながら、建築へ向かい合う姿勢を教えてくれる。日本建築史の本だが、一般的な歴史様式や技術の解説書とは異なり、一貫して建築表現の豊かさを主題とし「この建築の何がすごいのか」を説く。文章も比較的平易で読みやすい。	

Book List for Technologists
—もの大学教員が学生に薦める本—

推薦図書⑤

タイトル	街並みの美学
著者	芦原 義信 （著）
出版社	岩波書店
推薦理由	
都市空間のあり方に興味があったらまず読むべき本。世界各地の都市の街並みを建築家の視点で分析，解説していく。建築の内部と外部，道幅と建築高さの比率，建築の外観の見え方，俯瞰景，夜景など，街並みをどのように見るべきか考え方のヒントを与えてくれる。原著は 40 年前の 1979 年発表。	